



ご意見・ご感想
お待ちしております

日本共産党
市会議員

とがし豊

発行・日本共産党京都左京地区委員会 事務所 ☎761-6341 自宅 ☎771-7847 ホームページ・ブログ⇒「とがし豊」で検索

無駄をただし、福祉充実の展望を開く

正論と粘り強い努力で市政動かすためにがんばります。

「アナと雪の女王」というディズニーアニメが大好きな長女と次女に、その絵本版をプレゼントしました。何度も読み聞かせをさせられましたが、その後は「なりきり」ごっこ。子どもたちの未来には、戦争や爆弾ではなく、ご飯や夢こそ大切です。



成人式の会場前で、青年の皆さんと一緒に訴え。

福祉の充実は可能！

京都市は「財政難」を理由に、区役所駐車場跡地の売却に続き、錦林・修学院などの市営保育所の廃止・民営化、敬老乗車証制度の改悪などを狙っています。その一方で、国土交通省やJRも全く相手にしていない「リニア京都誘致」キャンペーンに、議会で認められた額の倍の税金を支出。新しいごみ焼却炉

活動日誌

前進座初春特別公演前、南座の舞台にて挨拶する私→祇園石段下での元旦宣伝にたつ私↓



野党でも市政を動かす
とはいえ、そんな市議会の中でも、党議員団が議会第二党という大きな力を与えていただいていることで、無駄遣

野党でも市政を動かす

の煙突に二億五千万円の「展望台」を計画するなど、無駄遣いが後を絶ちません。市議会が一致して求める河合橋（出町柳駅前）の改修は「先送り」なのに、8億円もかけて高野川に新しい橋を建設する計画は反対運動が起こっても推進するなど、住民不在ぶりはありません。財政難が問題なのではなく、「住民自治」の軽視が、税金の使い方をゆがめています。ところが、こんな無駄遣いをやめ、住民のために使えと主張する政党は日本共産党しかない、というのが京都市議会の現状です。

をただし、福祉充実の展望を開く画期的な成果もあがっています。当初、党議員団しか反対していなかった京都市内高速道路計画。環境・景観や財政の問題を徹底追及することです。頑張れば必ず変えられます。力を合わせ、さらなる前進を実現しましょう。

20政令指定都市を代表し、党国会議員団に要望書提出

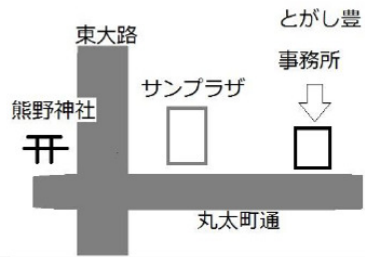


左から梅村さえこ衆院議員、吉良よし子参院議員、私。

一月八日、京都市会経済総務委員長として、全国二〇の政令指定都市を代表し「大都市財政の実態に即応する財源の拡充について」と題した要望書を、日本共産党国会議員団に提出。対応いただいた吉良よし子参院議員、梅村さえこ衆院議員からは、国会での議論の様子をわかりやすくお伝えいただき、連続する党躍進の勢いを実感しました。

とがし豊事務所「事務所開き」

1月25日 午後3時～



がんばる消防団 予防こそ大事

もう団員歴9年になります。何度も深夜の出動を経験する中で、火災は、命も生活も財産もすべてを奪っていく恐ろしいものであり、予防こそ大事である、と学んできました。今年も一年、地域の「火の用心」のため頑張ります。